

エシカル消費の例の紹介

◇人・社会への配慮

- ・フェアトレード認証商品の購入
- ・売上金の一部が寄付につながる商品の購入
- ・障がい者支援につながる商品を選択する など



◇地域への配慮



- ・地産地消
- ・被災地で作られたものを購入することで被災地を応援する
- ・伝統工芸品を購入する など

◇環境への配慮

- ・お買い物のときにレジ袋の代わりにマイバッグを使う
- ・マイボトルを使う
- ・食品ロスを減らす
- ・地域のルールに沿ったゴミの分別を徹底する など



◇みんなで支え合う社会へ

- ・買いため、買い占めをしない
- ・今のことだけを考えず、未来への影響を考える
- ・必要なものを必要な分だけ購入する
- ・ダイバーシティ（多様性の尊重等） など



参考：消費者庁ホームページ（エシカル消費特設サイト）

川柳お題：「スマホ・携帯電話・タブレット」

佳作（沼ノ端小学校）
言ったよね 百点取ったら スマホだよ

佳作（和光中学校）
スマホでの 翻訳機能 マジ便利

消費生活
川柳の紹介



くらしのニュース9月号

2023年（令和5年） NO. 507 令和5年8月25日発行
発行／苫小牧市市民生活部市民生活課 ☎32-6306（直通）

エシカル消費を知っていますか？

エシカル*消費とは、地域の活性化や雇用などを含む、人・社会・地域・環境に配慮した消費行動のことです。 ※エシカル=倫理的、道徳

エシカル消費の第一歩！

私たち一人一人が、社会的な課題に気付き、日々の買い物を通して、その課題の解決のために、自分は何ができるのかを考えてみるのが大切です。 ※4ページで主なエシカル消費の行動について紹介します。

人・社会への配慮

地域への配慮

エシカル消費

環境への配慮

みんなで支え合う社会へ



ちょっと小話

秋分の日



国民の祝日の一つで、1948年に公布、施行された祝日法で制定されました。日付は「秋分日」（今年9月23日）で、秋の彼岸の中日でもあるため、「祖先を敬い、亡くなった人を偲ぶ」ことを趣旨としています。「秋分」は「春分」と同じく、昼と夜の長さが同じになる日とされていますが、実際は昼の方が若干長いようです。